

第2次 上ノ国町

# 子ども読書活動推進計画



上ノ国町教育委員会

1948年12月

金月英君赠书

## 序 文

「子どもの読書活動の推進に関する法律」第2条では、「子どもの読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことができないものです」と読書活動が子どもの成長過程において有意義なものであることが記されています。

未来を担う子どもたちは、様々な体験を重ねることで、人間性や社会性と問題を解決する能力や感動する心を育てていきますが、中でも読書活動は、子どもの感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにする上で大切なものです。子どもたちは、本との出会いを通じて広い世界を知り、知識を得たり深めたりすることができるようになります。未来を担う子どもたちが読書の楽しみを知り、読書習慣を身につけることは、生涯の財産を手に入れることと同じです。

しかし、昨今の社会情勢を鑑みますと、インターネットや電子メディアが急速に発達し、読書離れ、文字離れは否めないのが現実でもあります。また、自然の中で遊ぶ体験や人と人とのふれあいが少なくなっている現在の子どもたちには、読み聞かせや読書での豊かな体験をすることがとても重要になっています。

本町では、平成24年度から平成28年度までの5か年計画として「上ノ国町子ども読書活動推進計画」を策定し、家庭、保育所、学校、町図書室などで子どもたちが読書や読み聞かせに親しむ機会を得られるよう、様々な取り組みをして参りましたが、この度、推進計画の見直しを行い、これまでの成果を受け継ぎながら、もっともっと子どもたちが生きる力を育む本に出会うことができるよう、「第2次上ノ国町子ども読書活動推進計画」として改訂し、子どもたちの読書環境の整備をさらに進めて参ります。

「子どもは大人の背中を見て育つ」子どもたちの読書活動は、大人の読書活動と密接に関係しています。ここに示す子どもたちの読書活動は、そのまま地域の読書活動へと結びつくことも期待し一層の推進を図って参ります。

最後になりましたが、「第2次上ノ国町子ども読書活動推進計画」の策定にご尽力下さいました皆様に深く感謝申し上げます。

平成29年4月

上ノ国町教育委員会

教育長 矢代智樹

# 目 次

- 第1章 上ノ国町子ども読書活動推進計画の経緯
- 1 第1次上ノ国町子ども読書活動推進計画の策定について
  - 2 第2次上ノ国町子ども読書活動推進計画の基本的考え方
  - 3 計画の目標
  - 4 計画の期間
  - 5 計画の対象
- 第2章 子どもの読書活動推進活動のための取り組み
- 1 家 庭  
親子で楽しむ読書の環境づくり
  - 2 学 校  
学校における読書活動の推進  
学校図書室の環境整備
  - 3 保育所  
えほんの楽しさに触れ、読み聞かせの更なる充実
  - 4 ボランティア団体（もこもこ）  
子ども、保護者へ読書の楽しさ親しみ機会の提供  
会員相互の研修
  - 5 町の図書室  
読書活動の推進、環境整備の充実
- 第3章 資 料
- 1 アンケート結果
  - 2 平成28年度北海道青少年のための200冊
  - 3 子どもの読書活動の推進に関する法律



## 第1章 上ノ国町子ども読書活動推進計画の経緯

### 1 第1次上ノ国町子ども読書活動推進計画の策定について

「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、上ノ国町内すべての子どもたちがあらゆる機会、あらゆる場所において読書活動ができるよう、環境や条件を整えることを目的に活動推進計画を策定しました。

#### 【計画の期間】

第1次					第2次				
24	25	26	27	28	29	30	31	32	33

### 2 第2次上ノ国町子ども読書活動推進計画の基本的考え方

#### (1) 計画策定の目的

今日、子どもたちを取り巻く社会環境は、ゲーム、インターネット、スマートフォンなど情報メディアの急速な発達・普及により多様で大量の情報が瞬時に入手できるようになっています。それに付随して事件・事故等も増加の傾向にあります。

また、子どもたちが一日の大半を過ごす学校では、授業時数の確保、「学力」をあげるため様々な取り組み等が行われていますが、もう少し自己を見つめ、自分の時間を自分で決めて生活することも大切ではないでしょうか。

子どもを健やかに育てるためには、学校の教育活動はもとより、家庭・地域が一体となって、健全な環境づくりに務めることが大変重要になってきます。

上ノ国町では関わりあい、学びあい、育ちあう学びの共同体を根幹にすえ、「自分肯定の人生イメージ」を膨らませ希望を手繰り寄せようという取り組みが行われていますが、残念ながら、児童・生徒の読書への関心は薄れる傾向にあり、活字離れも進んでいる状況にあります。私たちは、多くの子どもたちが素晴らしい本と出会い、感性を磨き、表現力を高めることを願ってやみません。

第1次計画の最終年度となる平成28年度は、上ノ国町における子ども読書活動の成果と課題を明らかにし、読書活動が一層推進できるよう、「第2次上ノ国町子ども読書活動推進計画」を策定します。

### 3 計画の目標

#### (1) 読書活動の環境整備・充実

町民図書室及び学校図書室の施設設備の充実を図り、全ての子どもたちがあらゆる機会、あらゆる場所において読書活動ができるように、環境の整備を図ります。

#### (2) 読書を親しむための機会の提供